

# SS 探究ⅡC

## 生物セミナー

令和5年5月8日（月）、長崎女子短期大学の松尾公則先生を講師としてお招きし、2年生家政科を対象とした生物セミナーを開催しました。

松尾先生は、これまで、「カエル先生」の名称で、テレビ番組にも多数出演されておられる方です。また、幼稚園で長崎女子短期大学の学生さんと一緒にカエルを題材にした紙芝居や歌遊び、野外実習を行われたり、長崎特別支援学校で、カエルやイモリなどの生き物との触れ合いの場を設けられたりするなど、長年、環境保全活動の普及や啓発に積極的に取り組んでこられました。その功績が認められ、令和2年度には環境大臣表彰を受賞されました。

本校において6年目となる生物セミナーですが、今回も松尾先生が大学で飼育されているニホンヒキガエルやニホンアマガエル、カスミサンショウウオなど「生きた標本」を教材に、生徒に実際に触れさせていただきました。セミナーのスタート時には、カエルを見た生徒たちの一部が恐怖のため大声をあげたりする場面もありました。しかし、先生のカエルについての説明や幼稚園や特別支援学校の児童との触れ合いなどの話をうかがう過程で、生徒たちのカエルに対する「ハードル」も下がったようで、終了頃には、多くの生徒がカエルを触ったり、中には手の平に乗せたりする者もいました。特に、青色の体色をしたニホンアマガエルは、突然変異で希少な個体であり、また「縁起の良いカエル？」の逸話もあり生徒たちも興味深そうに見ていました。セミナーは、「植え付けられたイメージ」よりも「ほんものに出会うことの大切さ」を再認識させる研修でした。



写真 左上：研修の様子  
左下：ガエルの様子

写真 右上：持参された標本と松尾公則先生  
右下：生徒代表挨拶の様子